

授業科目 車いす・シーティング実習

【担当教員名】 東江 由起夫、前田 雄、高橋 良明		対象学年	3	対象学科	義肢
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	60
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	◎	◎	
【概要・一般目標：G10】 車いす / シーティングの製作適合に必要な姿勢の観察方法、姿勢の評価方法、採寸・採型技術について学び、車いす / シーティングの適合技術の基礎的な知識や技術を体得する。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 本科目の全体的な概要と評価内容、評価方法を理解している。 2. 正しい姿勢を評価することができる。 3. 車いす / シーティングの処方及び製作に必要な情報、評価方法を実践し、カルテへの記入ができる。 4. 採寸および採型をすることができる。 5. 車いす / シーティングの部品の機能を理解し、適切に扱うことができる。 6. 姿勢・座位の評価をし、ピースで採型ができる。 7. 車いす / シーティングを適切に使用、評価とアライメントの評価が実践できる。 					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ガイダンス				説明
2	健常者の基本姿勢と評価			2	実習
3	座位姿勢の評価・実習			2、7	実習
4	車いす / シーティングの座圧評価実習			2、7	実習
5	クッションによる姿勢変化と評価			2、7	実習
6	マット評価・実習			2、3、4	実習
7	ピース採型・実習・評価実習			1～7	実習
8	各部のポジショニング・まとめ			1～7	実習
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		小児から高齢者までの姿勢保持 工学的視点を臨床に活かす	編集 日本リハビリテーショ ン工学協会、SIG 姿勢保持	医学書院	2007・4,700円＋税
参考書		からだにやさしい車いす 車椅子 のすすめ 車椅子ハンドブック 車いす・シーティング(仮名)	著 Bengt Engstrom、訳 高 橋正樹、中村勝代 監修 日本車いすシーティ ング協会	三輪書店 はる書房	1997・2,718円＋税 2011・この教科書は現在 (2010.12) 編集のため、 タイトル、価格は未定
その他の資料					
【評価方法】 実習レポート80%、態度20%		【履修上の留意点】 原則、授業の1/3を欠席した者は、科目評価資格を失うものとする。また欠席1回につき-5点、遅刻1回につき-2点、遅刻2回につき-5点を、最終評価から減点する。			